

柏崎市新庁舎建設基本設計 中間報告会

2016年11月26日(土曜日)



1 基本計画 ～新庁舎の目指すべき姿～

基本理念

- 市民が安心して暮らせるよりどころとなる庁舎
- 協働によるまちづくりの拠点となる庁舎
- さらなる未来をめざす柏崎市のシンボルとなる庁舎

1 基本計画 ～新庁舎の目指すべき姿～

基本方針

市民の視点

市民にとって
分かりやすく
利用しやすい庁舎

市民がふれあい
交流する庁舎

都市環境の視点

中心市街地活性化
の核となる庁舎

周辺環境と調和の
とれた庁舎

1 基本計画 ～新庁舎の目指すべき姿～

基本方針

建築物の視点

高い防災機能を
備えた庁舎

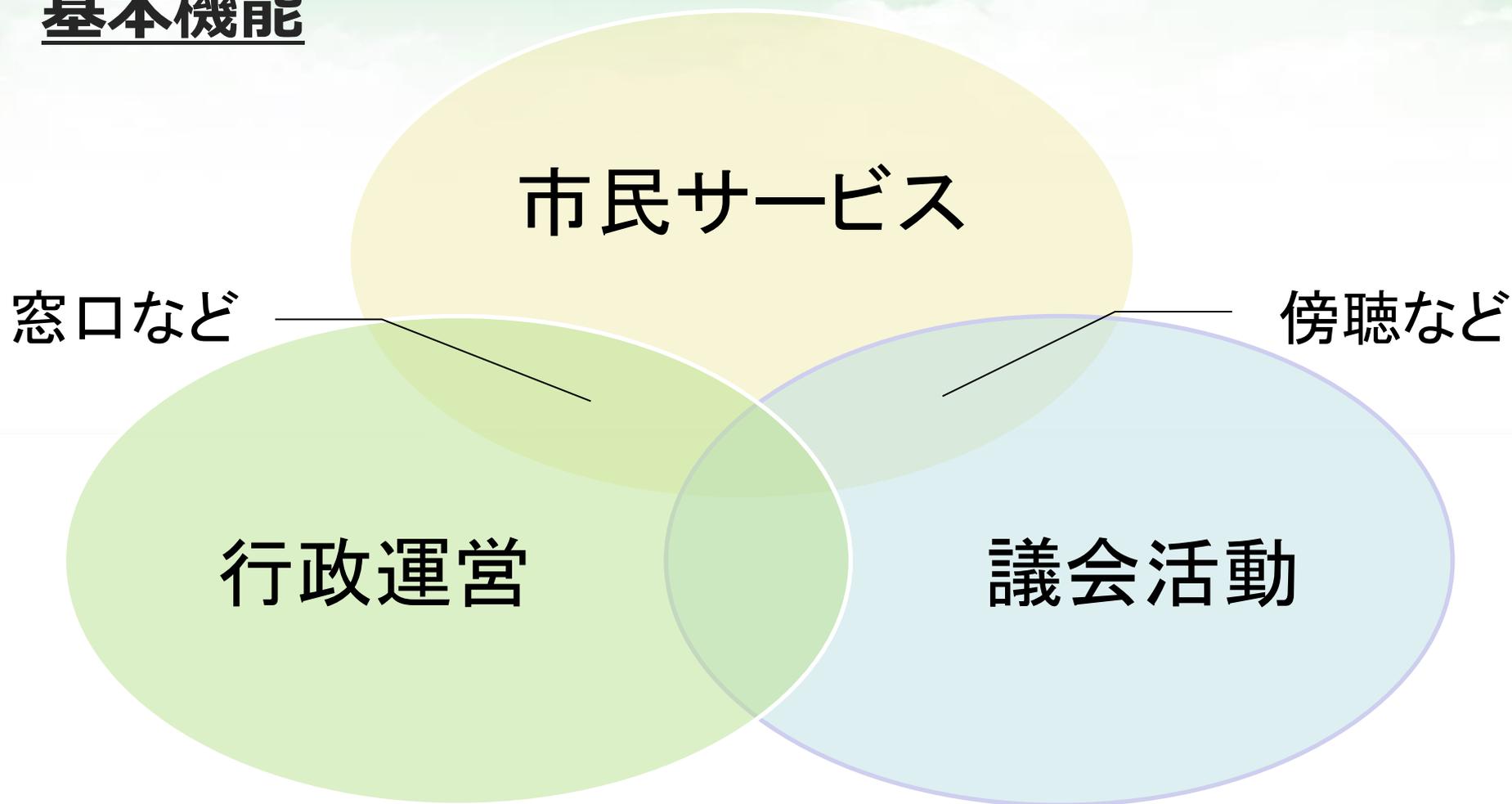
地球環境の保全に
配慮した庁舎

機能的かつ維持管
理が容易な庁舎

変化に柔軟に対応
できる庁舎

2 基本計画 ～整備方針～

基本機能



2 基本計画 ～整備方針～

基本性能

耐震性能

環境性能

ユニバーサルデザイン
・バリアフリー

セキュリティ・
防犯対策

3 事業者選定 ～選定経過～

H28.4

- 基本設計業務プロポーザル公募開始

H28.6

- 第1,2次審査後、最優秀提案者決定

H28.7

- 基本設計業務開始

3 事業者選定 ～評価基準～

4つの課題

市民にとって
分かりやすく
利用しやすい庁舎

中心市街地活性化
の核となる庁舎

高い防災機能を
備えた庁舎

簡素で機能的な
庁舎

的確性、創造性、実現性等を評価

3 事業者選定 ～評価結果～

最優秀提案者
(株)佐藤総合計画

第2次審査：プレゼン・ヒアリング 5者

第1次審査：書類審査 13者

3 事業者選定 ~提案内容~

つながる・にぎわう・ひろがる 柏崎市新庁舎
 ~まちとつながる市民の雁木ひろば~

3



ブッカカフェ (ミニ図書館)

- まちを見守る場
- クリーンエネルギーで情報発信やワットアップ、市内の映像を配信
- 市営とともに形や素材を考える

電車がくるまで、ブッカカフェで待合

- 1階はブッカカフェ
- 電車が通り交差の待ち時間などに、ゆっくりと滞在できる場所
- 2階には、1階からも見えるオープンな劇場を配置

- コミュニティFMを開設し、地域の情報発信を行う
- まちづくり事務局を併設し、地域の情報がリアルタイムに手に入る場所

展望ラウンジ

駅前へ近接し、景色を眺めながらゆっくりと打合せ

雁木ひろば

雪の日も、雁木ひろばなら安心して活動できる

- 会議室を複合的役割
- 会議室の一部を市民利用スペースに転用することで、会議も市民も利用でき、会議の考えが育まれる場所
- 休日、夜間利用もできます
- 市民ホール
- 天井が高く、雨降音響設備を充実させ、多目的に利用できます
- 扉を開放し、屋外と一体的な利用もできます

待合テラスから市民ホールを見る

市民活動の発祥は、屋外まで立ち見が出るほど大器

4 基本設計 ～市民ワークショップ～

- 目的

- ふれあい交流スペースの利用について、市民の皆様
の意見を広く反映させる必要があるため、利用者
目線による検討を目的に、市民が中心となったワー
クショップを開催

- メンバー

- 公募にてご参加いただいた市民の方々35名で構成

4 基本設計 ～市民ワークショップ～

開催経過

- 第1回 8月25日(木)
 - － テーマ: 私が新庁舎に望むこと
- 第2回 10月4日(火)
 - － テーマ: ふれあい交流スペースの使い方・検討
- 第3回 10月14日(金)
 - － テーマ: ふれあい交流スペースの使い方・発表,意見交換
- 第4回 11月8日(金)
 - － テーマ: まとめ

4 基本設計 ～市民ワークショップ～

ふれあい交流スペースの機能

- ふれあい・休憩・待合スペース
- 市民ギャラリー
- 売店などの物販スペース
- キッズスペース
- 情報発信
- 会議室の多目的利用
- イベント利用



5 今後の予定

年度	27	28	29	30	31	32
計画	基本計画					
設計		基本設計	実施設計			
建設				建設工事(土壌処理含む)・引っ越し		